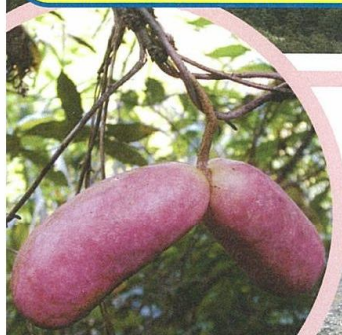
環境（かんきょう）
かべ新聞朝倉　第6号

守り伝えよう おらが山

●発行日 平成23年（2011年）11月1日　●発行所 朝倉市・朝倉市環境アクション協議会　かべ新聞編集委員会　〒838-0062 福岡県朝倉市堤4－6　電話 0946-23-1153（朝倉市　環境課）



山頂から朝倉市街を眺める子どもたち

朝倉市民憩いの山　大平山

登山を楽しむ人々

大平山は、標高315mの気軽に登れる山として、老若男女を問わず、多くの人が訪れます。ゆっくり1時間もあれば、頂上から朝倉市内を中心に筑後平野が一望できます。四季折々の植物や、多種多様な生き物が生息し、自然を身近に感じることが出来ます。また、毎年、12月には山頂にクリスマスのイルミネーションが輝き、私たちの目を楽しませてくれます。

そんな大平山も、過去には、現在のように多くの人が訪れることもなく、忘れ去られようとした時期がありました。人が入らなくなった山道は荒れ果て、さらに1991年の台風17・19号により、倒木が目立っていました。

そんな折に、身近な存在として慣れ親しんだ大平山を復活させようと、1996年に立石商工振興会青年部が立ち上がりました。彼らは台風で倒れた木々や荒れた山道を整備し、翌年には、復活のシンボルとしてイルミネーションを設置しました。また、現在は日頃から、立石地域の人々や立石小学校の児童の手で植樹も行われ、地域の行事として定着しています。

私たちにとって、自然は当たり前のように存在し、何もしなくてもあり続けるものだと思いがちです。しかし、自然は、たくさんの人の自然を愛する気持ちと、ふるさとを思う気持ちがあってこそ、身近な存在として、私たちに寄り添ってくれるのかもしれません。

荒れ山として忘れ去られようとしていた大平山は、地域の人々の思いで見事に復活しています。

身近な自然がいっぱい

立石コミュニティ協議会の植樹

登山した親子に突撃インタビュー！！

初めて大平山に登ったという、6歳の男の子を連れた親子に聞きました。

子「カタツムリとチョウチョウがいたよ。見たことのない虫も見つけたよ。登るのはきつかったけど、頂上に着いたら景色がきれいで気持ちよかった。今度は違う道から登ってみたいな。」

親「地元の子どもたちも登っていると聞いて余裕と思って、子供と一緒に挑戦してみたら・・・結構のぼりがきついところもあって、運動不足の私にはとてもいい運動になりました。途中名前も知らない、いろんな山野草と出会いました。山頂付近の山道では季節によっていろいろな花が楽しめそうです。」

今では大平山は、たくさんの人が訪れ、“おらが山”として地域の人がより誇れる存在となっています。

毎月第２週は
きらきら美花美化（びかびか）週間

掲示期間　平成23年11月1日～平成24年3月15日まで

環境保全活動紹介

桜並木の維持活動に取り組む
夕月さくら会

シリーズ第6回

桜並木のライトアップを準備する会員たち

平成10年に発足した夕月さくら会（会長：御所（ごしょ）淳（まなぶ）、会員数：20名）では、訪れる人の目を楽しませるために、杷木古賀区・夕月神社の桜並木の維持管理、周辺部の草刈り等を行っています。毎年3月末の夕月神社での「夕月さくら祭り」、7月の「そうめん流し」には多くの観光客が訪れ、地域のおもてなしに感謝しています。

楽しかった川下り体験
このままきれいな川でいてね

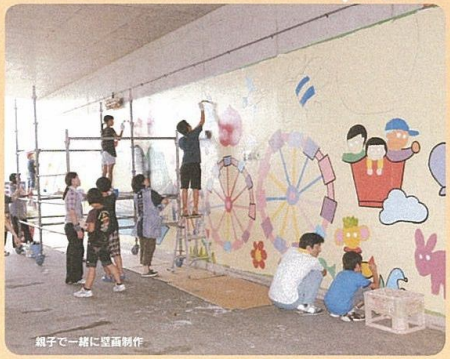
網めがねで何が見えるのかなあ
川下りを見守る「語ろう21」の方たちに手をふる子どもたち

9月6日、蜷城小学校（校長：亀川　誠）5年生15名による川下り体験学習が、荷原川と桂川の合流地点である髙の木橋から下流の平瀬橋まで約2キロで行われました。蜷城地区では、子供たちと一緒に桂川清掃活動に取り組んでいる環境保全団体「語ろう21」（西　憲忠氏ほか会員25名）の協力で、子供たちは棹で船をこぎ、自然観察しながら楽しい時間を過ごしました。

5年生の西岡美香さんは「みんなとやっているごみ拾いなどの活動が、川をきれいにする役に立っていると思った。これからもずっと、ゴミのない、植物も生えて魚も泳いでいるきれいな川でいてほしい」、三笠仁子（にこ）さんは「水がきれいだから、いろいろな植物やメダカや小魚がいるんだなあ。流れの速いところは少し危険だと思った」また田中真絢（まひろ）さんは「語ろう21の方や蜷城の地域の人たちの協力のおかげで今日の楽しい川体験ができた」と話していました。

川に飛び込む子どもたち

三連水車に想いをこめて
にこにこトンネル完成!!


親子で一緒に壁画制作

朝倉東小学校（校長：酒井一記）の親子ら約350名が、高速道路美化促進事業（西日本高速道路㈱助成）の一環として、夏休みに通学路である須川の高速道路下ボックスに壁画（高さ約3m、幅37m）を制作しました。児童が描いた中から選ばれた絵の下書きに、みんなで色を塗りました。壁画は、国道386号線からも見ることができます。暗いトンネルが明るく、楽しくなりました。